

平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	環境局環境政策課
連絡先	(076)220-2304

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
自然環境保全事業費	野生動物や植物との共生をめざし、自然環境保全審議会の開催や自然環境保全地区の管理のほか、絶滅危惧種保全調査などを行う。	4,818	継続	-	-
地球温暖化防止対策費	市民や事業者の地球温暖化防止への意識向上を図るため、地球温暖化対策推進協議会の開催や啓発イベントを行う。	5,935	見直し	受益者負担の適正化	現南分室の充電スタンドについては、利用者が限定的となっていることから、第2庁舎の供用開始から再稼働する場合は、公平性の観点から有料化について検討する必要がある。
環境にやさしい社会づくり事業補助金	市民や事業者の環境問題への理解を深めるため、テレビメディアを通じての情報提供や啓発イベントの実施に対して補助金を交付する。	1,370	継続	-	-
戸室リサイクルプラザ処理棟運営費	資源の有効利用等に関する市民の意識の高揚を図るため、廃棄物の中間処理施設である戸室リサイクルプラザを管理運営する。	255,730	継続	-	-
環境エネルギーセンター運営費	焼却炉を運転し、燃やすごみ全量を適正に処理するため、環境エネルギーセンターを管理運営する。	538,089	継続	-	-

平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	環境局環境政策課
連絡先	(076)220-2304

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
西部衛生センター整備運営費	西部衛生センターにおいて市内で発生するし尿及び浄化槽汚泥を臭気その他環境に配慮して処理する。	49,564	見直し	内容見直し	下水道普及率の向上に伴い、し尿等の搬入量が減少していることから、効率的な収集・処理方法への切替え等を含め、今後のあり方について検討を進める必要がある。
環境教育推進事業費	日常生活や企業活動において環境保全を日常的な取り組みとして定着させるため、ホテルや水生生物の調査、自然探訪会など環境教育・環境学習を推進する事業を実施する。	3,131	継続	-	-
再生可能エネルギー等導入支援費	再生可能エネルギーの導入推進を図るため、個人住宅への太陽光発電システムや木質ペレットストーブの設置費などに対して助成する。	10,300	見直し	内容見直し	住宅用太陽光発電システム設置費補助については、設置件数の低迷等に伴い、新たな「低炭素都市づくり行動計画」において目標値を見直していることを踏まえ、これまでの事業の成果を検証した上で、効果的な制度となるよう見直しを検討する必要がある。